

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第82号>

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議専務理事(事務局長) 芝 忠
 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター5F
 TEL045-633-5142 FAX045-633-5194
 Email:iguren@kanagawa-iguren.com
 http://www.kanagawa-iguren.com

SAARC (南西アジア) 輸出競争力強化研修が終了

南西アジアプロジェクト事務局 加藤文男BC

先月号で既報の通り、独立行政法人 国際協力機構 (JICA) 横浜国際センターから、当神奈川異グ連への受託事業の2009年度「南西アジア域内輸出競争力強化研修」を実施していたが7月30日をもって2週間の研修を終了した。

研修内容として中小企業振興に関する講義や中小企業に関連する施設の訪問、中小企業への視察などを実施した。講師は、芝専務理事をはじめ、各企業において日本の産業の発展に貢献してきた経験豊富な異グ連のメンバーが担当した。講義内容は、日本の産業発展の歴史、財務管理、異業種交流活動、日本企業の特徴、小さな工場から大企業へ発展したパナソニックなど、経営の基本から戦後の日本が大きく飛躍した要因となった事柄など研修生の国に参考になることがらを広く紹介し、解説すると共に各国の課題について討議し、検討する時間を設けた。

中小企業振興の関連施設では中小企業の支援機関である**神奈川産業振興センター**を視察訪問した。神奈川産業振興センターでは、アドバイザー派遣や経営相談事業などの主要な機能を解説していただくと共に、館内のインキュベーションルームをはじめ、各事務所を巡回訪問し、その活動の実態を視察した。研修生からは、国に帰ってぜひこのような機能を持った施設を作りたいとの感想が聞かれた。

中小企業の視察では、金属製品加工業 **(株)セプトワン**、プレス板金加工及び精密機械加工業 **(株)ベイテック**、**山友工業(株)**を訪問した。これに加えて従業員数の少ない企業を見たいという前回の研修生の要望に応じて、三浦市のパン工場**プロトバウム**、民宿**あほうどり**、三崎の直売所**フィッシャリーナ・ウオーフ**を案内した。川崎の創業したばかりの**フロム・ファースト(株)**、ノベルティやPOPなどを配送する物流関係の**太協商事(株)**、社長様が一人でがんばり緊急用浄水器を製造する**日本ベシック(株)**に視察させていただきご無理をお願いした。

各企業において事務所内に経営理念や5Sの掲示がなされ、その実践される状況をつぶさに見て大変関心を示し、工場視察する中では、社長さんも従業員の方も同じ作業着を着て仕事される様子に驚いていた。彼らの国では、経営者は特別の存在で従業員と同じ作業着を着るということは考えられないのである。

今回の研修に当たって研修生は、それぞれの立場の課題を持ち寄り、最終日には日本で学んだことを反映し、解決するアクションプランを作成し、報告会をもって終了した。

研修生といっても、それぞれの国で産業振興、輸出振興、中小企業振興などに携わる高官やエリートであり、日常は自分で資料を作成することは稀で部下に資料を作らせた資料にサインするだけの立場にある。研修ではなれない手つきでアクションプランを作成する姿も見られた。今回は、研修生の間で総合に情報を交換し合い、アドバイスをしようという新しいネットワークが作られた。これを機会に当神奈川異グ連からの提案でこれを**MOU (Memorandum of Understanding)** にすることができた。今後、相互の支援で大きな効果が期待される。本SAARCプロジェクトは、2010年始めも実施されることが決定しており、南西アジア諸国の中小企業振興への貢献が期待される。

今回訪問させていただいた施設や企業の皆様には、ご多忙な中を事前打ち合わせや、また当日の工場ご案内、質疑応答などに丁寧にご対応をいただきました。

皆様のご協力に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

産学官交流サロンのコーナー**第33回よこはまサロンの開催案内**

日 時：2009年8月19日(水) 18:00~20:30
 場 所：神奈川中小企業センタービル5F
 話 題：「起業理念は、愛・感謝・熱心」
 (株)ビーズスタッフ・代表取締役 山本欣子氏
 参加費：1000円
 申 込：織方、加藤、杉本、芝 tel 045-633-5142

第34回三浦半島経済人サロンの開催案内

日 時：2009年9月16日(水) 18:00~20:30
 場 所：神奈川新聞社横須賀支社 5F会議室
 話 題：「横須賀市創業支援オフィスの概要と支援」
 横須賀市産業振興財団・事務局長 堀込孝繁氏
 参加費：1000円
 申 込：八幡 tel 045-633-5142、鶴野 046-836-6785

<p align="center">第 2 2 回西湘サロンの開催案内</p> <p>日 時：2009年9月14日（月）18:00～20:30 場 所：あいおい損保小田原支社 3階会議室 話 題：「たばこが吸える全国初の店づくり」 ～発想を転換して店舗改装を決断～ (有)いいだ 代表取締役社長 飯田晃巨氏 参加費:1000円 申込:島津、吉池、芝 045-633-5142</p>	<p align="center">おなじみ尾上町サロン</p> <p>日 時：原則第一・三金曜日（9月04日、9月18日、 10月02日）17:15～19:30 会 場：神奈川中小企業センター5階異グ連事務所 話 題：自由に持ちより（事前予約OK） 会 費：1000円（現物も大歓迎） 問合せ：芝、八幡、鈴木 045-633-5142</p>
<p align="center">第 2 1 回（7 月 13 日）西湘サロンの報告 吉池正樹 BC</p> <p>今回は関東学院大学非常勤講師 地域文化論 竹村忠孝氏に「北原白秋と小田原・まちづくり」ということで、お話しをして頂きました。</p> <p>文化は無形（心）だが、これを有形（形に残す）にする事で伝承され、そこに商いが存在するという。小田原という土地は「土農工商フルコース」「農林水産フルコース」「文化人フルコース」と全国でも例に見ない街である。いまや、文化で経済が潤う時代が到来し、これには①経済・理財（economy）②環境（ecology）③教養（culture）の垣根をなくし、新たな交流システムを作ることで、例えば、文学・小説・足跡・事件（物語主導型）に沿って、街を歩く⇔感動⇔おみやげといった連鎖である。小田原に最近出来た「白秋の散歩道」はこの良い例だという。白秋は 600 以上の童謡を小田原で作ったといわれるが、これらと、白秋と小田原で関わった百名以上の日本を代表する文学者、歌人、詩人、政治家など著名人に関するお話も含めての熱弁でした。</p>	

<p align="center">かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況</p>	
<p align="center">シフト 2 1</p> <p>8月定例会（8月4日）は、『120歳まで美しく生きよう ～ 鍵は酵素と発酵食品』と題して、近藤美保氏にお話をいただきました。若々しく健康でいるためには酵素と発酵食品の知識は不可欠で、何をどのように食べれば良いか実践者の立場からお話をいただきました。</p> <p>今後の予定は、9月6日（日）～7日（月）に新潟県十日町、六日町エリアへの視察研修会を開催します。メインの企業見学先は（株）きものブレインです。着物市場が縮小するなか、着物のアフターケアやビフォー加工、リサイクル着物販売など、新しい事業開発により市場創造する企業です。アフターケアでは、染み抜きやクリーニングなどを呉服店から請け負うビジネスモデルで、年間 38 万着の加工処理は I T 技術が支えています。障害者雇用や、社内改善活動など積極的に取り組んでおり、多方面から参考になる企業です。</p> <p>また、シフト 21 では会と会員の情報発信の場として、ホームページを適宜更新しています。定例会のご案内、会員企業の紹介などぜひご覧ください。（http://www.shift21.jp/）</p> <p>シフト 2 1 は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種や業態を問わない幅広い交流を目的に定例会を開催しております。（原則第二火曜日開催） お問い合わせは有村まで。（arimura-c@nifty.com）</p>	<p align="right">有村知里 BC</p>
<p align="center">まんてん 千田 BC</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 7月14日、新潟市においてパリエアショー出張報告会が開催され、出展した。新潟市、新潟県企業、まんてんプロジェクト事務局などからエアショーの成果などについて報告が行われた。新潟県企業ではじめて出展した2社からは、非常に良い勉強になったとの感想が報告された。 ● 7月23日第4回航空機部品国産化フォーラムが早稲田大学で開催され、大手航空関連企業、中小企業から100人の出席があった。中小企業6社が技術発表を行った。出席者の感想は、新技術として今後の我が国航空機技術に取り込めそうなものがたくさんあり、非常に有用であったとの感想が多く寄せられた。今回のフォーラムの予想を超える高評価は、航空機部品開発の関心の高まりを示すとともに、このような早稲田大学とまんてんプロジェクトの取り組み方向が間違っていなかったことを示すものである。 ● 新潟市から（株）JASPA に対し、新潟空港を核とした航空関連産業振興のあり方の調査委託がなされた。今年度中に調査と提言を纏める。 ● 7月25日付けの神奈川新聞に、まんてんプロジェクトとドイツ、フランスのエンジンメーカーがビジネスの交渉に入ったことを発表した。まんてんプロジェクトからプレスリリースしたものであり、1年間に亘って海外のメーカーと話を進めてきた結果の発表である。我が国の中小企業が海外のエンジンメーカーと直接話をするのは初めてのケースである。 	

第98回日韓ビジネス協議会定例会報告

高橋導徳BC

- 日本企業紹介／会社名：Hoster-Jp 最高執行役員：中野貴光氏
業務内容：コンピュータ及びその関連機器によるネットワークの設計、開発及びエンジニアリング業務及びホスティング事業、及びネットワーク機器の製造、輸出入及び販売
回路コストの削減にJPIX直結の高速占有回路サーバー・瞬時の集中アクセスでもサーバーのダウンを防ぐ・仮想世界の所有・自由な表現でユーザ行動軌跡のトラッキング
- 日本企業紹介／株式会社 スカンジナビア営業部長：宮田真一氏
業務内容：美容機器および化粧品・健康食品など製造販売
- 6月9日県民ホールで行われた第18回シンポジウムに参加して (有)ホンダマシン社長 本田武士氏 松沢知事が中心としたグループのシンポジウムで1部は松沢知事の県政の報告、2部は滝沢洋二郎 監督、松沢知事によるパネルディスカッションでした。
- 新現役チャレンジ支援事業の紹介 (財) 神奈川産業振興センター 都築賢治氏
- 日本企業紹介／関東建設工業(株) 国際部顧問 池谷敏雄氏
業種内容：DA関係の日系企業の工場、倉庫、事務所などを手掛けている。最近ではベトナムに現地法人を設立してラオス、カンボジア等のインドシナ3国進出希望会社への支援が可能である。
- メイン講師「総会および25周年記念交流大会を終えて」 神奈川県異グ連専務理事 芝 忠氏

第99回日韓ビジネス協議会定例会(恒例の工場見学および暑気払会)開催案内

日 時：8月25日(火)・・・午後 1時00分 JR藤沢駅改札口前(時間厳守)
見学企業：(株)山武「藤沢テクノセンター」〒251-8522 藤沢市川名 1-12-2 tel: 0466-20-2111
内 容：藤沢テクノセンターにおける省エネ取組みと事例紹介
オフィス・クリーンルーム空調における省エネルギー事例紹介
空気で省エネの実例と制御方法
工場見学(省エネ現場のご紹介)
会 費：1000円です。(参加者は20名前後と連絡しています)
申 込 先：TEL&FAX：045-311-0094 高橋迄 MAIL：mtakahas@tb3.so-net.ne.jp

関連イベントなど

【参加者募集】2009 国際中小企業異業種交流シンポジウム in 韓国・慶尚北道大邱のご案内

開催日時 2009年10月19日(月)～20日(火)
開催場所 ホテル インタブルゴEXCO 韓国慶尚北道大邱広域市北区山格2洞1676番地
参加費用 大会参加費用お一人様10,000円(参加申込時徴求いたします)
申込み (財)中小企業異業種交流財団 担当 三分一 井上
〒106-0041 東京都港区麻布台2-2-1 2三貴ビル3階 tel03-3584-0707 fax03-3584-6122

ビジネスアイデア募集**かわさきビジネス・アイデアシーズ市場**

日程：第62回10月8日締切、最終選考会12月12日
(21年度は第63回12/1締、第64回1/19締)
最終選考会場：(財)川崎市産業振興会館4階
(最終選考会では一般公開で発表・表彰・交流会)
申込・問合せ：川崎市産業振興財団 044-548-4141
<http://www.kawasaki-net.ne.jp/bizidea>

横浜ビジネスグランプリ2010

日程：8月31日締切、ファイナル12月5日
(二次選考10/12、セミファイナル11/7)
ファイナル会場：慶応義塾日吉キャンパス
(最終選考会では一般公開で発表・表彰・交流会)
申込・問合せ：横浜ビジネスグランプリ2010事務局
045-662-6988 mail info@ventureport.jp

かながわビジネスオーディション2009(ビジネスプラン募集)**第2次募集**

8月10日～8月24日

審査結果通知

9月中旬

ヒアリング審査

10月5日、6日、7日、8日、9日

11月25日

開催

<表彰>神奈川県知事賞(副賞50万円) 奨励賞(副賞20万円) アイデア賞(副賞10万円)
団体賞(多数の支援機関からの表彰があります) 来場者賞(来場者の人気投票)

問合せ・申込：かながわビジネスオーディション実行委員会(神奈川産業振興センター企業化支援部)

TEL045-633-5203 FAX045-633-5194 <http://www.kipc.or.jp>

<p>神奈川新聞が企業情報コーナー「BtoB」を新設しました!</p> <p>タイトル:「B to B情報交差点」</p> <p>内容:製品、技術、サービス、店舗展開などA4判x1枚程度</p> <p>掲載日:原則毎週木曜日</p> <p>掲載料:無料</p> <p>ビジネスチャンスの発掘、販路開拓、マッチングにご利用ください。</p> <p>資料送付先(住所不要) 〒231-8445 神奈川新聞社編集局経済部 BtoB 係</p> <p>問合せ:045-227-0282</p>	<p>第2回八州市合同商談会 2009</p> <p>開催日:11月4日(水)~5日(木)</p> <p>会場:東京ビッグサイト</p> <p>商談形式:発注企業のニーズに基づく対面形式の商談。</p> <p>対象:東京、千葉、神奈川、埼玉の企業</p> <p>発注側企業募集(参加費無料)</p> <p>申込み8月28日(金)まで</p> <p>受注側企業募集(参加費8千円)</p> <p>申込み9月1日~18日まで</p> <p>主催:八州市合同商談会委員会</p> <p>http://www.8tokenshi-shoudankai.jp</p>	<p>スターリングエンジン 普及セミナー</p> <p>日時:9月13日13:00~16:30</p> <p>会場:県立神奈川工業高校5階</p> <p>・「模型エンジンの製作で学ぶスターリングエンジン」</p> <p>・「新型スターリングエンジンについて」</p> <p>教材費:1,500円(学生は無料)</p> <p>定員:30名になり次第締切り</p> <p>申込:日本スターリングエンジン普及協会 03-6412-9964</p>
---	--	---

投稿のコーナー

相対評価と絶対評価 C&S会長 魚崎誠也BC

中小企業診断士活動をしていると、事業の評価とか、プロジェクトの評価など、その難しさを実感する機会が多い。この道の専門家でもないのに、勝手な論理になるかとも思われるが、一端を述べさせていただく。何方か「人を評価することはできない」と言って、評価を依頼された時に、断った方があると聞いたが、もっともと思われる。世の中で行われている評価は、学校の入学試験などをはじめ、相対評価で、順番をつけて、定員の数のところで選択するかしないか決めることが多いように思われる。**事業の評価は経営資源がどの程度整っているかとか、プロジェクトの評価は、予算がどの程度適正に使われ、成果が期待できるかを判定するので、相対評価ではないか**と勝手に思っている。もっとも、入学試験でも、最後は、その学校の名誉を汚すような成績の志願者を排除するということがあるとすれば、最後は絶対評価になるのかなとも思われる。事業活動でも、債務超過は一つの黄色信号であるので、ベンチャー企業育成事業などのプロジェクトではないプロジェクトの場合は、不合格の判定を下す場合がある。これは絶対評価である。

異グ連の事業は、評価などに関係ないので続いているとも見える。人の評価ではないが、評価などしないで済むならそれに越したことはない。競争あるところに評価ありで、市場経済の中での評価行為は避けられない。異グ連の場合は、業種は違い、規模も違い、社歴も異なる企業を評価しろと言われたらお手上げである。逆に、評価など関連がなく、その企業の個性というか、能力いっぱい活動すれば、良いということで、異グ連活動が末長く続いているのも、首題の相対評価とか、絶対評価に関係ないので続いているともいえる。

事務局のコーナー

ちょっと古い話ですが、6月の末頃の各紙経済面では「**不況下における各社の株主総会**」の記事で賑わっていた。目に入ったのは「**従業員の巨額報酬に批判~経営責任追及の声も** (6月23日N社株主総会)」であった。日本的経営と欧米のそれとの比較として興味深いものであった(単純ではないが)。

		配当/株	役員数	役員報酬総額(一人当たり)	売上高
N自動車	08年3月期	40円	10人	22.3億円(2.23億円)	10.5兆円
	09年3月期	11円減配	10人	25.8億円(2.58億円) 増	08兆円減収
T自動車	08年3月期	140円	29人	35.3億円(1.2億円)	26兆円
	09年3月期	100円減配	33人	15.9億円(0.48億円) 減	20.5兆円減収

N自動車のK社長(仏人)は、批判に対し「役員報酬は08年3月期に対応して上げた」経営責任に対し「景気減速は誰も想定できない、製品技術の問題はない、**他の経営陣なら業績を上げられるのであれば、我々を辞めさせればよい**」と反論した。皆さんはどう思われますかね! (文責 小野川利昌)

神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】村上 嘉男 【火】八幡 敬和 児玉 英二 【水】(芝 忠) 杉本 明子

【木】松井 利夫 【金】①③⑤魚崎 誠也 ②④織方盛男 【土、日、祭日】は休業です。

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: iguren@kanagawa-iguren.com

皆様からのご投稿をお願いいたします。(会報編集担当) mail t-onogawa@pro.odn.ne.jp 小野川へお送りください。神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ!